

maxell



DIGITAL CAMERA



WS30

取扱説明書
(保証書付き)

デジタルカメラWS30をお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、十分にご理解いた
だいてから正しくお使いください。
この取扱説明書は、お読みになった後も、お使いになる方がいつでも
ご覧になれるところに保管してください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくために必ずお守りください。



表示の説明

 警告	“誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること”を示します。
 注意	“誤った取り扱いをすると人が傷害を ¹ 負う可能性または物的損害 ² が発生する可能性があること”を示します。

*1：傷害とは、治療入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。

*2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 強制	強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



強制

曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。そのまま使うと、発煙、火災の恐れがあります。

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする原因となります。

電池を抜いて、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。

小さなお子さまの手の届かない所に保管してください。思わぬ誤用が原因で、けがをしたり火災の原因になることがあります。

電池に表示された警告・注意を守ってください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。



強制

電池は幼児の手の届かない所に置いてください。幼児の飲み込みの原因となります。万一飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

電池の「+」と「-」の向きをまちがえないようにしてください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。



禁止

水・薬品・油等の液体に浸さないでください。ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。異物、水などがカメラの中に入ったら、すぐに電源を切り、電池を取り出して、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」へご連絡ください。

雨、または雪の中でのご使用はおやめください。ショート、感電の恐れがあります。また、故障の原因になります。修理や改造、または分解しないでください。火災、感電、またはけがをする恐れがあります。

引火、爆発の恐れのある場所でのご使用は避けてください。プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所でご使用になると、爆発や火災の恐れがあります。

カメラで直接太陽や強い光を見ないでください。失明や視力障害の原因となります。

車の運転者にむけてストロボを発光しないでください。事故の原因となります。

ストロボを人の目に近づけて発光しないでください。視力障害の原因となります。特に乳幼児を撮影するときは1m以上離れてください。

雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。落雷による感電の危険性があります。

添付のCD-ROMはPC用CD-ROMドライブ以外では、絶対に再生しないでください。

オーディオ用音楽CD装置を使うと、大音量により耳に被害を負ったり、スピーカー等の音声出力装置を破損する恐れがあります。

警告



禁止

濡れた手で触らないでください。
感電の恐れがあります。
電池を火に入れたり、加熱しないでください。
液もれ、発熱、破裂の原因になります。
電池をショート、分解しないでください。
液もれ、発熱、破裂の原因になります。
新しい電池と使用した電池、種類やメーカーの異なる電池
を混ぜて使用しないでください。
液もれ、発熱、破裂の原因になります。

注意



強制

使用中に異常な臭いや音がしたり発煙したときは、直ちに使用を中止し、パソコンとの接続を解除して（USBコネクタからUSBケーブルを抜いて）ください。そのまま使用すると、火災・故障の恐れがあります。お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」までご連絡ください。



禁止

発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。
発煙・火災の恐れがあります。
カメラレンズを直射日光に向けて放置しないでください。
撮像素子（CMOSセンサ）が故障する原因となります。
本製品が動作中のときは、パソコンの電源を切ったり、
USBケーブルを引き抜いたりしないでください。
本製品およびパソコンが故障する原因になります。
静電気を与えないでください。故障の原因になります。
高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、
振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びたものの近くでの
保管、結露の恐れのある環境下でのご使用は避けてください。
故障の原因になります。



禁止

直射日光のあたる場所、および車のトランクやダッシュボードなどの高温になるところで使用・保管しないでください。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災、やけど、けがの原因になります。また、機器外装が熱により変形することがあります。
USBコネクタの端子に直接手を触れないでください。
本製品およびパソコンが故障する恐れがあります。
USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指でおさえながら挿抜してください。
ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。
ズボンのポケットなどの力のかかる場所に入れないでください。
本体の破損、およびけがをする恐れがあります。
カメラをハンドストラップで下げているときは、他のものに引っ掛けたり、強い衝撃を与えないでください。
けがや本体の故障の原因となります。

免責事項

本製品は一般家庭用民生機器として設計され、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする業務用途は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用したことに起因する損害に対して当社は一切責任を負いません。
本製品（付属ソフトウェアを含む）の使用または使用不能から生じる二次的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

記載の内容は、予告なく変更される場合があります。
Windows® 95/NT/2000には対応していません。
Windows®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
Presto! Mr. Photo、Presto! Photo Designer、Presto! VideoWorksは、NewSoft Technology Corp.により開発されたソフトウェアです。
その他、記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意.....	2
免責事項.....	5
目次.....	6
WS30の特長.....	8
付属ソフトウェアの特長.....	8
各部の名称.....	9
1. 撮影前の準備.....	10
カメラおよび付属品の確認.....	10
ハンドストラップの取り付け方.....	11
電池の入れ方.....	11
2. カメラ撮影.....	12
電池の入れ方.....	12
バッテリー容量表示について.....	12
電源の切り方.....	12
デジタルスチルカメラモードでの撮影.....	13
カメラ機能のセット方法.....	16
カメラ機能の切り換え.....	17
液晶パネルの表示について.....	18
撮影時の注意.....	21

3. 画像の転送.....	22
転送ソフトウェアのインストール.....	22
WS30からの画像転送.....	25
4. ビデオ撮影.....	34
転送ソフトウェアのインストール.....	34
PCカメラモード（ビデオカメラ）の使い方.....	35
お手入れと保管の方法.....	38
故障かな？と思ったら.....	39
ヘルプについて.....	39
仕様.....	40
保証とアフターサービス.....	41

WS30の特長 / 付属ソフトウェアの特長

WS30の特長

コンパクト&ライト、気軽に使えるデジタルカメラです。
WS30はジャストカードサイズでライトウェイト。いつでもどこでも手軽に携帯できます。重さ約80g（電池含まず）。

内蔵の8MBフラッシュメモリ*には最大127枚までの撮影が可能。
CMOSセンサー採用で電池も長持ちします。また、クリアな画像、コンパクト化のためのマルチコート非球面レンズを採用しました。

*電池が切れても内蔵メモリに画像データは保存されています。

多彩な機能を搭載。

オートストロボ、セルフタイマー、マクロモード機能を搭載。手軽に多彩な撮影が楽しめます。

パソコンとの接続・操作も簡単、軽快。

USB対応でパソコンとの接続もワンタッチ。JPEGフォーマット*の軽量データで、画像の転送・管理も軽快に行えます。付属のソフトウェアを使って画像データの管理や編集・加工を楽しんだり、パソコンに接続して動画を取り込むこともできます。

*デジタル画像をコンパクトに記録するための画像データ圧縮方式の一つです。圧縮率が高い割には画像の劣化が少ないのが特徴です。

付属ソフトウェアの特長

WS30に付属のCD-ROMには次のソフトウェアが入っています。

「maxell WS30 TWAIN」

カメラからパソコンへ画像を転送するためのドライバソフトです。

「Presto! Mr. Photo」

画像データの管理、編集はもちろん、写真、シールの印刷などができます。

「Presto! Photo Designer」

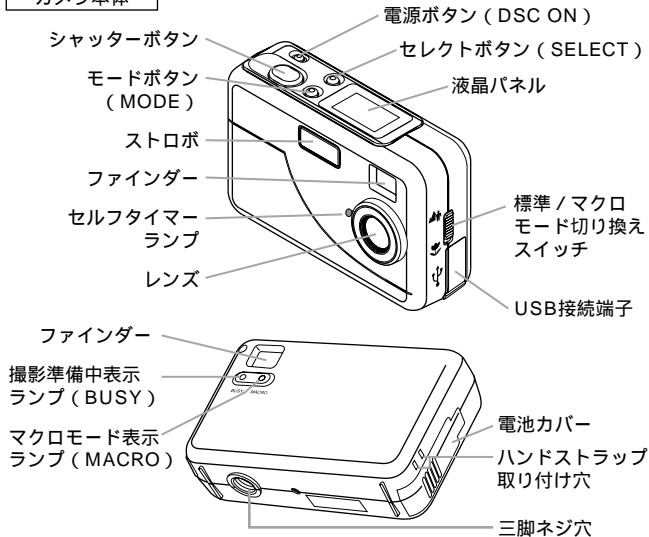
画像の編集、加工、補正、特殊な効果処理などができます。

「Presto! VideoWorks」

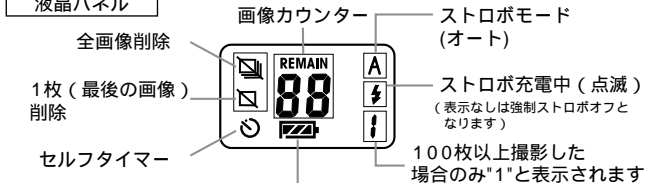
動画の取り込み、編集、加工などができます。

各部の名称

カメラ本体



液晶パネル



(イラストは説明のため、全表示を点灯させた状態を示しています)

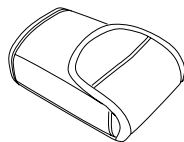
1. 撮影前の準備

カメラおよび付属品の確認

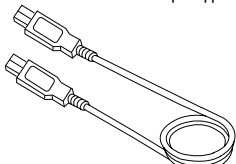
WS30の付属品が全てそろっていることをご確認ください。



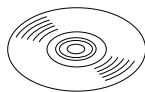
本体



ソフトケース



USBケーブル
(A-Aコネクタタイプ、1.5m)



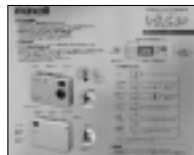
ソフトウェア
CD-ROM



ハンドストラップ



取扱説明書（本書）
（保証書付き）



クイックマニュアル

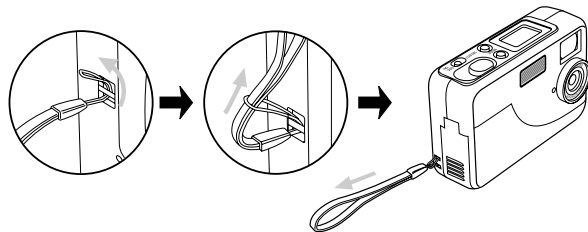


ユーザー登録はがき
お客様へご連絡差し上げる
際の資料となりますので、
お手数でもご記入の上ご返
送いただきますようお願い
申し上げます。



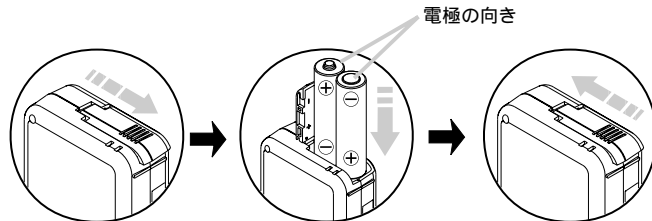
単3形アルカリ電池 × 2本

ハンドストラップの取り付け方



ハンドストラップで下げている時は、カメラを振り回すような持ち方はいしないでください。また、他のものに引っ掛からないように注意してください。

電池の入れ方



電池カバーを開ける。

同じ種類の新品電池を
正しく入れる。
プラス+、マイナス-の
向きに注意してください。

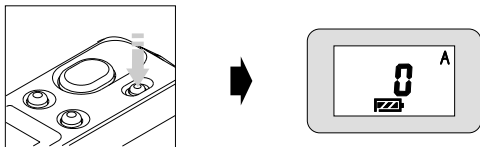
電池カバーを
閉めます。

1. 電池の極性（プラス+、マイナス-）に注意してください。
2. カメラを長時間お使いにならない時は電池を取り出しておいてください。

2. カメラ撮影

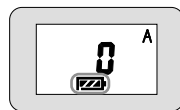
電源の入れ方

電源ボタン (DSC.ON) を押すと電源がオンになり、液晶パネルが点灯します。液晶パネルの表示については、P.18をご参照ください。



バッテリー容量表示について

電源がオンになったら、液晶パネルのバッテリー容量表示で電池容量を確認してください。



- 電池容量がフルです。
- 電池容量は十分です。
- お早めに新しい電池と交換してください。
- 撮影できません。新しい電池と交換してください。

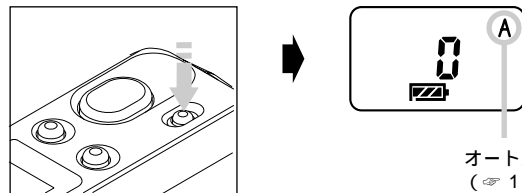
電源の切り方

電源ボタン (DSC.ON) を2秒間押し続けると電源がオフになります。また、2分間何も操作をしない状態が続くと自動的にオフになります。いずれの場合も電源が切れる時に電子音がなって知らせます。



デジタルスチルカメラモードでの撮影

1 電源ボタン (DSC.ON) を押して電源をオンにします。

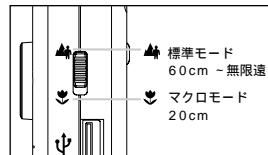


オートストロボモード
(P.18ページ)

2 被写体までの距離に応じて標準/マクロモード切り換えスイッチで撮影モードをセットします。

標準モード (60cm ~ 無限遠) / マクロモード (20cmの接写)

スイッチは途中で止まらないよう、端までしっかりスライドしてください。

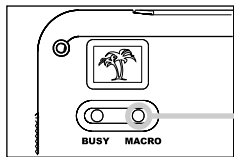


被写体までの距離が20cmの接写の時以外は、標準モード にセットしてください。

マクロモード 切り換え時は、ストロボは発光しません。

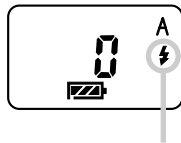
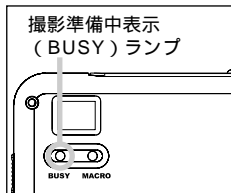
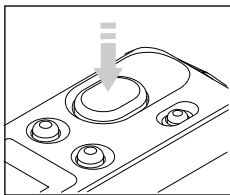
2. カメラ撮影 (つづき)

3 ファインダーをのぞいて被写体に合わせます。



マクロモード時は
MACROランプが点灯します。

4 シャッターボタンを押して撮影を行います。



ストロボ充電中は、
このマークが点滅しています。

ストロボ充電中にシャッターボタンを押すと、撮影準備中表示ランプ (BUSY) が点灯します。

撮影準備中表示ランプ (BUSY) の点滅が消えるまで次の撮影はできません。

5 画像の記録が完了すると「ピッ」と電子音が鳴って知らせます。
この時、画像カウンターが1つ増えます。

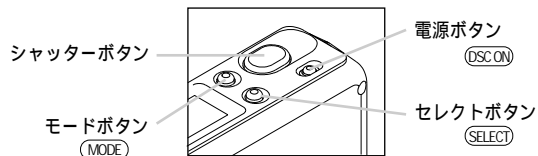


画像の記録が完了する（「ピッ」と電子音が鳴る）まではカメラを動かさないでください。撮影した画像がブレ場合があります。

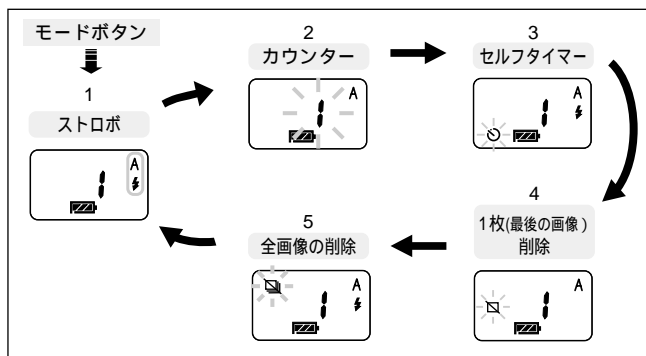
2. カメラ撮影 (つづき)

カメラ機能のセット方法

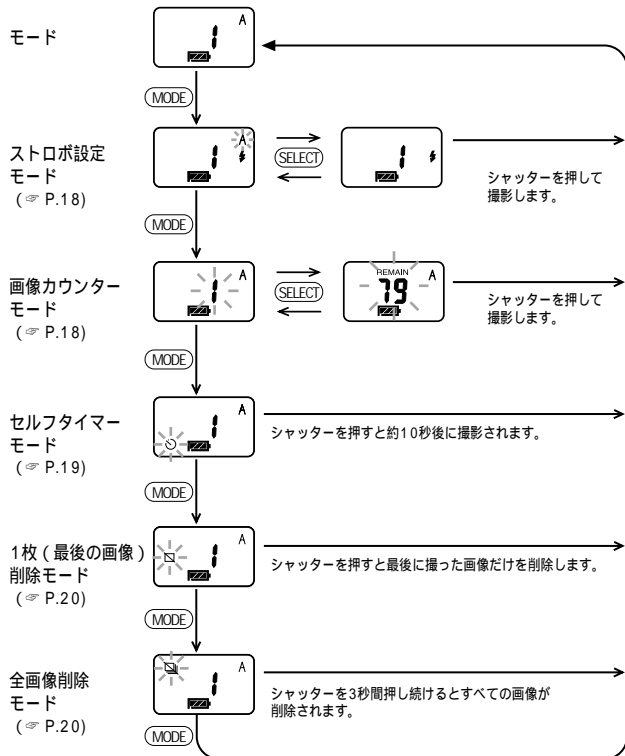
下記の4つのボタンで5つの機能がセットできます。



- 1 電源ボタン (DSC ON) を押して、電源をオンにします。
- 2 モードボタン (MODE) を押して、使用したい機能を選びます。
- 3 セレクトボタン (SELECT) で、設定内容を選びます。



カメラ機能の切り換え



2. カメラ撮影 (つづき)

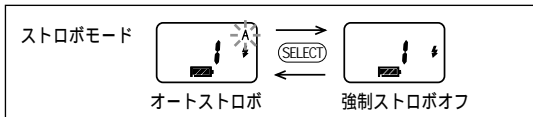
液晶パネルの表示について

モードボタン **(MODE)** を押すと現在の設定を見ることができます。

1. ストロボ設定モード

- (1) モードボタン **(MODE)** を押して、液晶パネルに"A"を点滅させます。
- (2) セレクトボタン **(SELECT)** を押して、使いたいモードを選択します。

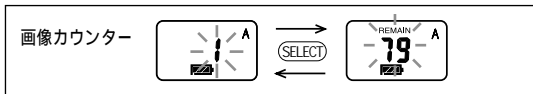
"A" 点滅 : オートストロボモード
"A"表示なし : 強制ストロボオフ



2. 画像カウンターモード

- (1) モードボタン **(MODE)** を押して、液晶パネルに画像カウンターを点滅させます。
- (2) セレクトボタン **(SELECT)** を押して表示形式を切り換えます。

"REMAIN" 表示なし : 撮影済み枚数
"REMAIN" 表示あり : 残り撮影可能枚数



残り撮影可能枚数 (79枚) は、標準的な写真撮影を想定した最小の数値です。



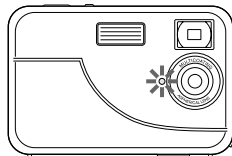
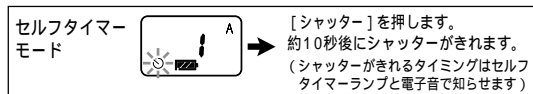
100枚以上の画像を撮影すると、ここに"1"が表示されます。
(この場合は、105枚を表します)



メモリーがいっぱいになると、シャッターボタンを押した時この表示が点灯します。

3. セルフタイマーモード

- (1) モードボタン **(MODE)** を押して、"∞"の表示を点滅させます。
- (2) シャッターボタンを押すと、セルフタイマーランプが約10秒間点滅し、最後に約1秒間点灯した後シャッターがきれ、撮影が行われます (電子音連動)。

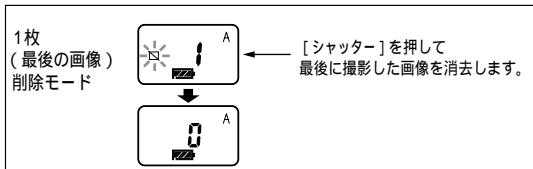


セルフタイマーモードは、1コマ撮影すると自動的に解除されます。
セルフタイマーを使って撮影を続けるには、上の操作を繰り返します。

2. カメラ撮影 (つづき)

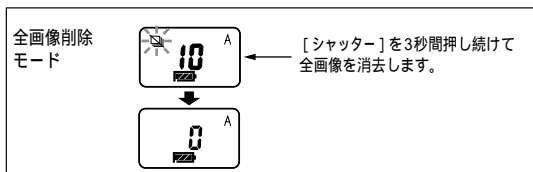
4. 1枚(最後の画像)削除モード

- (1) モードボタン (MODE) を押して、液晶表示パネルに " 1 " の表示を点滅させます。
- (2) シャッターボタンを押すと、最後に撮影した画像が消去されます。



5. 全画像削除モード

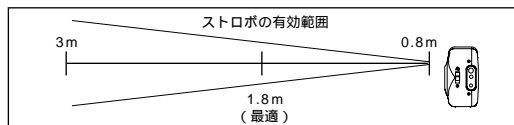
- (1) モードボタン (MODE) を押して、液晶表示パネルに " 10 " の表示を点滅させます。
- (2) シャッターボタンを3秒間押し続けると、全ての画像が消去されます。



一度削除した画像は元に戻りませんので、ご注意ください。
十分に確認してから消去を行ってください。

撮影時の注意

ストロボの有効範囲は0.8~3m、最適距離は1.8mです。



最適距離より近い場合は、被写体が白っぽくなり(白トビ)、遠い場合は暗くなりやすいのでご注意ください。

ファインダーをのぞいて被写体に合わせる際、ファインダーをまっすぐのぞくようにしてください。ファインダーは斜めにのぞかないようにしてください。

ファインダー越しに太陽を見ないでください。直射日光は目に傷害を与える恐れがあります。

シャッターボタンを押す時にカメラが動く、画像がぶれます。撮影時はカメラをしっかり固定し、電子音が鳴るまでカメラを動かさないようにしてください。

ストロボを強制オフにした場合はシャッタースピードが遅くなる場合がありますので、手ブレに注意してください。

3. 画像の転送

転送ソフトウェアのインストール

WS30で撮影した画像をパソコンに転送する前に、付属のソフトウェアCD-ROMから次のソフトウェアをパソコンにインストールしてください。なお、ソフトウェアのインストールを行う際には、実行中のアプリケーションを全て終了してください。

(1) maxell WS30 TWAIN

WS30からパソコンに画像を転送するためのドライバソフトウェアです。maxell WS30 TWAINは、付属のアプリケーションソフトウェア（Presto! Mr. Photo、Presto! Photo Designer、Presto! VideoWorks）でWS30をパソコンに接続して使用する際に必須のソフトウェアです。これらのアプリケーションソフトウェアをインストールする前に、必ずインストールを行ってください。

WS30の画像（静止画）データをパソコンに転送して利用できるアプリケーションソフトウェアとして、次の2つが付属しています。

(2) Presto! Mr. Photo

画像データの取り込み、管理などができます。

(3) Presto! Photo Designer

画像データの編集、加工、補正、特殊な処理加工などができます。

インストールが終わるまで、パソコンとWS30は絶対に接続しないでください。

1.maxell WS30 TWAINのインストール

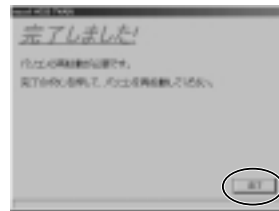
- (1) パソコンを起動し、CD-ROMドライブに付属のソフトウェアCD-ROMをセットします。



- (2) 「maxell WS30」ウィンドウが表示されます。[maxell WS30 TWAINドライバのインストール] をクリックします。



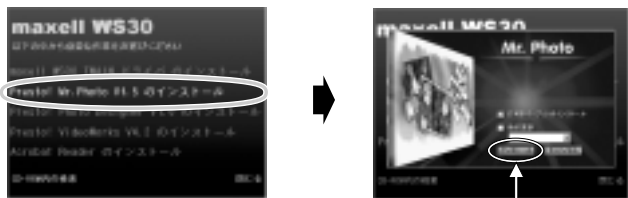
- (3) 「maxell WS30 TWAIN」インストーラ画面が表示されます。[次へ] をクリックするとインストールが実行されます。インストールの完了後に表示される画面で [完了] をクリックすると、パソコンが再起動します。



3. 画像の転送 (つづき)

2. Presto! Mr. Photo のインストール

「maxell WS30」ウィンドウの [Presto! Mr. Photo V1.5のインストール] をクリックすると、セットアッププログラムが起動します。あとは、セットアップに従ってインストールを行ってください。

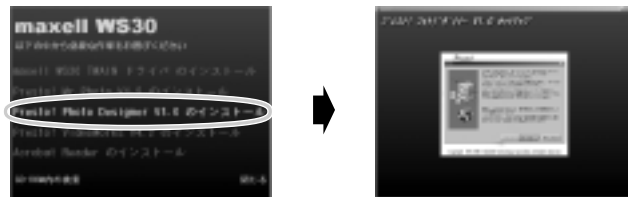


こちらの [インストール] をクリックします。

Presto! Mr. Photoでの画像の転送については、25ページをご参照ください。

3. Presto! Photo Designerのインストール

「maxell WS30」ウィンドウの [Presto! Photo Designer V1.0のインストール] をクリックすると、セットアッププログラムが起動します。あとは、セットアップに従ってインストールを行ってください。

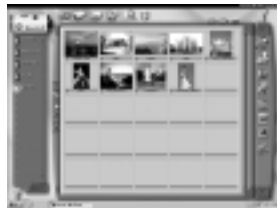


Presto! Photo Designerでの画像の転送については、30ページをご参照ください。

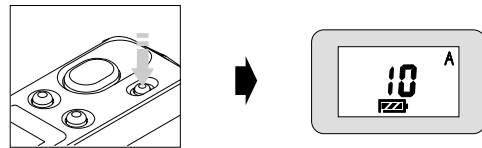
WS30からの画像の転送

1. Presto! Mr. Photoでの画像転送

- (1) maxell WS30 TWAINおよびPresto! Mr. Photoのインストール (☞ 23～24ページ) が終了していることをご確認ください。
- (2) Presto! Mr. Photoを起動します。



- (3) WS30の電源ボタン (DISCON) を押し、電源がオンになり、液晶パネルに画像カウンターが表示されます。

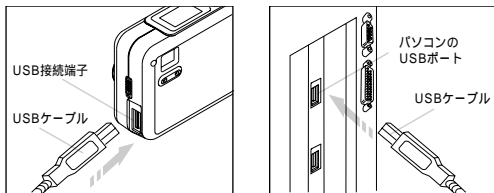


WS30の画像をパソコンに転送する際には、必ずWS30の電源がオンになっていることを確認してからパソコンとUSBケーブルで接続 (☞ 26ページ) してください。

WS30の電源がオフの状態でもパソコンに接続した場合、PCカメラ (ビデオカメラ) モードが液晶パネルに表示されて (☞ 35ページ) 画像の転送は行えません。

3. 画像の転送 (つづき)

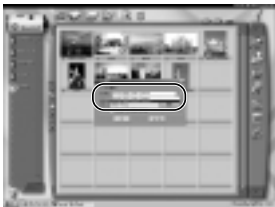
- (4) WS30とパソコンをUSBケーブルで接続します。




- (5) Presto! Mr. Photoの画面でカーソルを画面左上に置くと「メニュー」が表示されます。
[入力]をクリックし、[デジタルカメラの入力設定]を選択します。



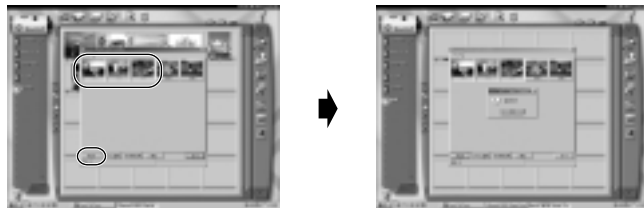
- (6) [ソースの選択]を選択して、次に[maxell Digital Camera WS30]をソースとして選び、[OK]をクリックします。



- (7)  をクリックして転送を開始します。



- (8) パソコンに転送したい画像を選び、[転送]ボタンをクリックします。パソコンへの画像転送が実行されます。



画像データの損失を防ぐため、データはコンピュータに転送してバックアップ等を保管するようにしてください。

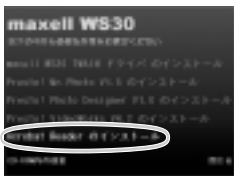
内蔵のフラッシュメモリは、電池がなくなっても画像メモリが消えない半導体メモリですが、強い電波および強い静電気等の影響により、記録データが消失することがあります。

3. 画像の転送 (つづき)

Presto! Mr. Photoの使い方についての詳しい説明は、Presto! Mr. Photoとともにインストールされる“ Mr. Photo電子マニュアル”をご参照ください。電子マニュアルは、Windowsの[スタート]メニューの[プログラム]から、[Presto! Mr. Photo 1.5]を選び、[Mr. Photo電子マニュアル]を選択すると開くことができます。



電子マニュアルは、“ Adobe Acrobat Reader ” で読めるPDF形式の電子ドキュメントです。“ Adobe Acrobat Reader ” が必要ですので、電子マニュアルを開く前にmaxell WS30のインストール画面からセットアップに従ってインストールを行ってください(すでに“ Acrobat Reader ” がインストールされている場合はインストールする必要はありません)。



Presto! Mr. Photoフォルダの中には、パノラマ写真を作成するためのツールとして、“ Presto! Panorama ” も同時にインストールされています。Presto! Panoramaについての説明も、“ Panorama 電子マニュアル ” に詳しく説明されています。



Presto! Mr. Photo、Presto! Panoramaに関するお問い合わせは、ニューソフト ジャパン カスタマーサポートセンターまでお願いいたします。

〒105-0004 東京都港区新橋6-21-3

ニューソフトジャパン株式会社

TEL. (03)5472-7008 FAX. (03)5472-7009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

午前10:00～12:00および午後1:00～5:00

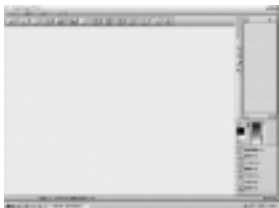
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp

ホームページ <<http://www.newsoft.co.jp/>>

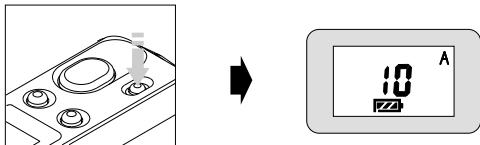
3. 画像の転送 (つづき)

2. Presto! Photo Designerでの画像転送

- (1) maxell WS30 TWAINおよびPresto! Photo Designerのインストール(☞ 23~24ページ)が終了していることをご確認ください。
- (2) Presto! Photo Designerを起動します。



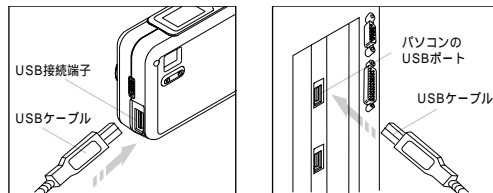
- (3) WS30の電源ボタン (OSC ON) を押すと、電源がオンになり、液晶パネルに画像カウンターが表示されます。



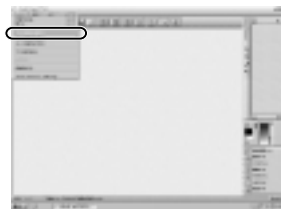
WS30の画像をパソコンに転送する際には、必ずWS30の電源がオンになっていることを確認してからパソコンとUSBケーブルで接続(☞ 31ページ)してください。

WS30の電源がオフの状態ではパソコンを接続した場合、PCカメラ(ビデオカメラ)モードが液晶パネルに表示されて(☞ 35ページ)画像の転送は行えません。

- (4) WS30とパソコンをUSBケーブルで接続します。



- (5) Presto! Photo Designerの画面で [ファイル] メニューから [TWAIN機器の選択] を選択します。

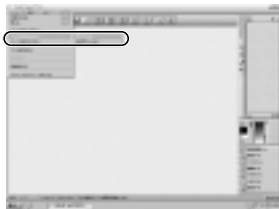


- (6) ソースに [maxell Digital Camera WS30] を選択し、[選択] をクリックします。

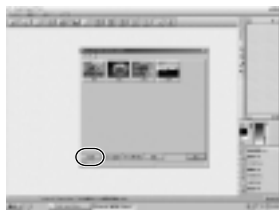


3. 画像の転送 (つづき)

- (7) [ファイル]メニューから [TWAIN機器の起動...] を選択し、サブメニューから [取り込み...] を選択します。



- (8) パソコンに転送したい画像を選び、[転送] ボタンをクリックします。パソコンへの画像転送が実行されます。



画像データの損失を防ぐため、データはコンピュータに転送してバックアップ等を保管するようにしてください。

内蔵のフラッシュメモリは、電池がなくなっても画像メモリが消えない半導体メモリですが、強い電波および強い静電気等の影響により、記録データが消失することがあります。

Presto! Photo Designerの使い方についての詳しい説明は、Presto! Photo Designerとともにインストールされる電子マニュアル“プレスト！フォトデザイナー ユーザーズマニュアル”をご参照ください。電子マニュアルは、Windowsの [スタート] メニューの [プログラム] から、[プレスト！フォトデザイナー] を選び、[プレスト！フォトデザイナー ユーザーズマニュアル] を選択すると開くことができます。



電子マニュアルの詳しい説明については、28ページを参照してください。

Presto! Photo Designerに関するお問い合わせは、
ニューソフト ジャパン カスタマーサポートセンターまでお願いいたします。

〒105-0004 東京都港区新橋6-21-3

ニューソフトジャパン株式会社

TEL. (03)5472-7008 FAX. (03)5472-7009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）

午前10:00～12:00および午後1:00～5:00

テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp

ホームページ <<http://www.newsoft.co.jp/>>

4. ビデオ撮影

転送ソフトウェアのインストール

WS30をパソコンに接続してビデオ撮影を行う前に、付属のソフトウェアCD-ROMから次のソフトウェアをパソコンにインストールしてください。なお、ソフトウェアのインストールを行う際には、実行中のアプリケーションを全て終了してください。

(1) maxell WS30 TWAIN

WS30からパソコンに画像を転送するためのドライバソフトです。インストール方法については、22ページをご参照ください。「3. 画像の転送」(☞ 21ページ)の項ですでにインストールを行っている場合は再度インストールする必要はありません。

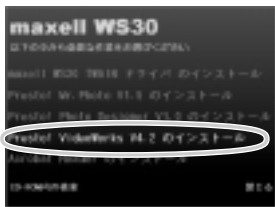
(2) Presto! VideoWorks

動画の取り込み、編集、加工などができます。

インストールが終わるまで、パソコンとWS30は絶対に接続しないでください(ビデオ撮影を行うことができません)。

Presto! VideoWorksのインストール

「maxell WS30」ウィンドウの[Presto! VideoWorks V4.2のインストール]をクリックすると、セットアッププログラムが起動します。あとはセットアップに従ってインストールを行ってください。



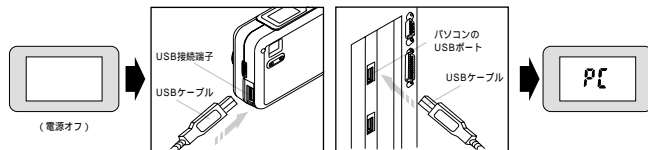
PCカメラモード(ビデオカメラ)の使い方

- 1 maxell WS30 TWAINおよびPresto! VideoWorksのインストール(☞ 22ページ、34ページ)が終了していることをご確認ください。
- 2 Presto! VideoWorksを起動します。



- 3 WS30の電源がオフになっている(液晶パネルに何も表示されていない)ことを確認してから、WS30とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。


- ・WS30の電源がオンになり、液晶パネルに“PC”と表示されます(PCカメラモード)。
- ・カメラに電池が入っていない状態でも、パソコン側から電源が供給されてWS30を使用することができます。そのため、カメラ側で電源をオフすることはできません。



4. ビデオ撮影(つづき)

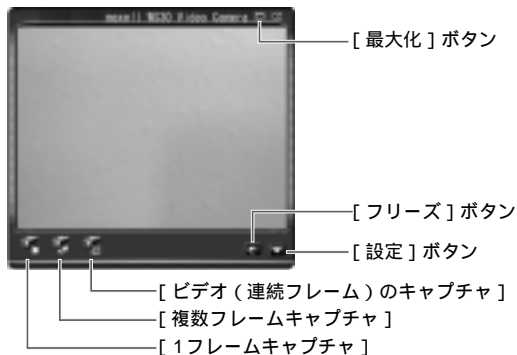
WS30をPCモードで使用するには、必ずWS30の電源がオフになっていることを確認してからパソコンとUSBケーブルで接続してください。

WS30の電源がオンの状態でパソコンに接続した場合、カメラモードが液晶パネルに表示されて、(☞ 25ページ)、ビデオ撮影は行えません。

4 Presto! VideoWorksの画面の  をクリックします。

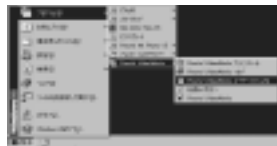
または、[表示]メニューから[ビデオビューア]コマンドを実行します(コマンド名の左方にチェックマークが付きます)。

Video Viewerウィンドウが表示され、WS30からの画像をライブ表示します。



Presto! VideoWorksで取り込まれた動画・静止画はカメラに接続されたパソコンに記録・保存されます(カメラの内蔵メモリには記録・保存されません)。

Presto! VideoWorksの使い方についての詳しい説明は、Presto! VideoWorksとともにインストールされる電子マニュアル、“Presto! VideoWorks ユーザーズマニュアル”をご参照ください。“Presto! VideoWorks ユーザーズマニュアル”は、Windowsの[スタート]メニューの[プログラム]から、[Presto! VideoWorks]を選び、[Presto! VideoWorksユーザーズマニュアル]を選択すると開くことができます。



電子マニュアルの詳しい説明については、28ページを参照してください。

Presto! VideoWorksに関するお問い合わせは、
ニューソフト ジャパン カスタマーサポートセンターまでお願いいたします。

〒105-0004 東京都港区新橋6-21-3

ニューソフトジャパン株式会社

TEL. (03)5472-7008 FAX. (03)5472-7009

受付: 月曜日～金曜日(ただし祝祭日および当社休業日を除く)

午前10:00～12:00および午後1:00～5:00

テクニカルサポート電子メール: support@newssoft.co.jp

ホームページ <<http://www.newssoft.co.jp/>>

お手入れと保管の方法

お手入れの方法

- ・レンズやファインダーが汚れた場合は、掃除にはレンズブラシか柔らかい布をご使用ください。指でレンズ面に触らないでください。
- ・カメラを掃除する際、アルコールなど有機溶剤は外観を損ねる恐れがありますので、使用しないでください。
- ・カメラが濡れたら、できるだけ早く乾燥した柔らかい布で水気を拭き取ってください。
- ・海水の塩分はカメラに重大な支障をきたす恐れがあります。海上、海の近くでの長時間のご使用は避けてください。やむをえずご使用になった後は、早めにお手入れをしてください。

保管の方法

- ・通常お使いにならない時には、カメラケースに収納して保管してください。
- ・水分により火災が発生したり感電したりする恐れがあります。カメラは乾燥した場所に保管してください。
- ・長い間ご使用にならない時は、電池を本体から取り出しておいてください。

故障かな？と思ったら / ヘルプについて

電源ボタンを押しても液晶表示パネルに何も表示されない。
写真が撮れない。

- ・電池が正しく入っているか確認してください。電池が古い場合は、新しい電池と交換してください。

写真が撮れない。

- ・写真の記録中、およびストロボの充電中には、撮影準備中表示ランプ（BUSY）が点灯し、しばらくの間（電池状態により数秒～十数秒）写真撮影はできません。撮影準備中表示ランプが消灯してから撮影を行ってください。
- ・メモリがいっぱいになっている可能性があります。画像カウンターで、撮影可能枚数を調べてください。（☞ 18ページ）

カメラの画像をパソコンに転送できない。

- ・USBケーブルを接続して試してみてください。
- ・パソコンのRAMメモリ容量が足りない可能性があります。起動しているソフトウェアをいったん全て終了し、再度画像転送を試みてください。
- ・それでも画像転送ができない場合は、画像データを何度かに分けてパソコンに転送してください（パソコンへの転送が全て終わったことを確認するまで、カメラのメモリをクリアしないようご注意ください）。
- ・液晶パネルに“LO”、“HI”が表示される場合は、パソコンとの通信不良が考えられます。パソコンを再起動してください。

ソフトウェアのヘルプについて

カメラに付属するソフトウェアについては、メニューバーの“ヘルプメニュー”の中で使い方を解説してあります。

仕様

形式	CMOSセンサ搭載USB対応デジタルカメラ
撮像素子	CMOSセンサ (35万画素)
記録画素数	640×480ピクセル (動画の場合は、ソフトにより160×120~640×480ピクセルに切り替え可能)
レンズ	マルチコート非球面レンズ f=5.13mm (35mm判換算35mm)、F=4.0
撮影距離	標準モード：0.6m~∞ (パンフォーカス) マクロモード：0.2m
ファインダー	光学式、視野率85% (有効範囲)
記録画像ファイル形式	JPEG圧縮
撮影可能枚数	最大127枚 (被写体および撮影状況により変動します)
記録媒体	内蔵8MBフラッシュメモリ
シャッター	電子式、1~1/10,000秒 (動画の場合はC IFフォーマットにて最大30フレーム/秒で取り込み可能)
セルフタイマー	約10秒
ストロボ	ガイドナンバー：2.5 (ISO100・m)
消去機能	全画像削除、1枚削除
インタフェース	USBインタフェース Rev1.1 (Aコネクタタイプ)
電源	単3形電池2本 (アルカリ、マンガン、ニッケル水素、ニカド電池が使用できます)、またはUSB接続 (5V)
消費電流	最大280mA
オートパワーオフ	2分間無操作で電源OFF
使用条件	温度：-10~+40℃ 湿度：80%以下 (ただし結露しないこと)
外形寸法	86 (幅) × 56 (高さ) × 26 (奥行き) mm (突起部を除く)
質量	約80g (電池を除く)

動作環境 (USB接続時)

Microsoft® Windows®98/Windows®98 Second Edition日本語版がインストールされたIBM PC/AT互換パソコン (USBポートおよびCD-ROMドライブを標準搭載)、メインメモリ32MB以上 (64MB以上を推奨)、ハードディスク空き容量65MB以上。

※Windows95/2000では動作しません。

保証とアフターサービス

■ 保証書 (裏表紙)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。よくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 お客様相談センター

〒150-8321 東京都渋谷区渋谷2-12-24 東建・長井ビル
TEL. (03)5467-9317 FAX. (03)5467-9295

お客様相談センターは下記に移転しております。

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-28-2

TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日～金曜日まで (ただし祝祭日および当社休業日を除く)

午前9：30～12：00および午後1：00～5：30

ホームページ <<http://www.maxell.co.jp/>>